

GPIF が採用する ESG 投資の代表的指数 「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に初選定

長瀬産業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：朝倉 研二、以下「長瀬産業」）は、このたび初めて「FTSE Blossom Japan Index（以下 本インデックス）」の構成銘柄となりました。22年3月に構成銘柄となった「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」に続き、世界最大の年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（以下、GPIF）が採用する FTSE Russell の ESG 指数（国内株式対象）2つに選定されたこととなります。

代表的な ESG 評価機関の一つである FTSE Russell により構築された本インデックスは、ESG（環境、社会、ガバナンス）評価の高い日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されており、本インデックスに基づくパッシブ運用が開始されています。

長瀬産業は、GPIF が採用している ESG 指数のうち、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」「MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)」「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」に既に選定されています。今回、本インデックスの構成銘柄に選定されたことで、GPIF が採用する国内株式 ESG 指数 5 つのうち、4 つに選定されたこととなります。

NAGASE グループは、創業 200 周年となる 2032 年の“ありたい姿”として、「温もりある未来を創造するビジネスデザイナー」を掲げており、その実現に向け 2021 年度から 5 カ年計画となる中期経営計画 **ACE 2.0** を策定しています。今後もサステナビリティ課題に積極的に取り組んでいくとともに、ステークホルダーの皆様との相互コミュニケーションに努め、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

<NAGASE グループのサステナビリティに関する情報>

■サステナビリティサイト

<https://www.nagase.co.jp/sustainability/>

■統合報告書

https://www.nagase.co.jp/sustainability/environmental_report/

◆本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社 URL：<https://www.nagase.co.jp/>

サステナビリティ推進本部 広報・ブランディング室 TEL：03-3665-3640